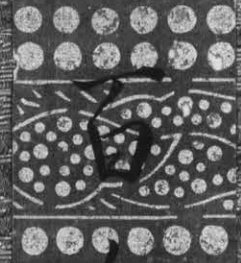


0 150 cm 10 20

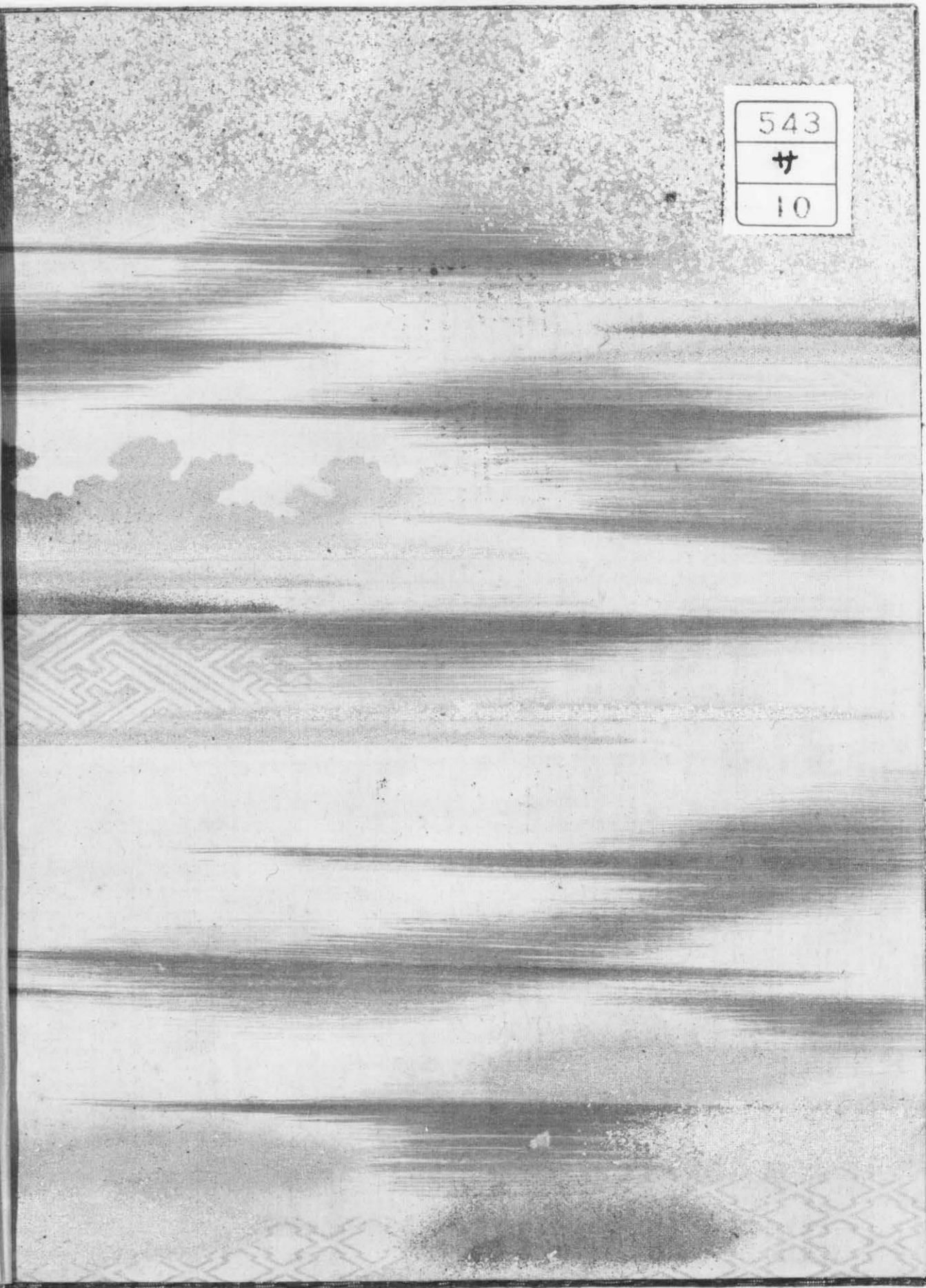


人一首

543
サ
10



543
サ
10



小倉山在也紙和歌

天智天皇

秋乃田能りるのいほのさゆあみ
り。たのむ病がぬはら

持統天皇

まきかみあまにありらるる
る。あまのこころ

橘平人丸

ふんらうとちて了如未

小野小町

もまはるをくろくを未だのるた年
ふんらうとちて了如未

蟬丸

ふんらうとちて了如未
ふんらうとちて了如未

各議會

和四郎と八十尊、あつた出ぬ
ふんらうとちて了如未

僧止遍船

あつた出ぬ、あつた出ぬ
ふんらうとちて了如未

湯成院

あつた出ぬ、あつた出ぬ
ふんらうとちて了如未

いふはしりしやちゆりよた

三條右大臣

よめはなほいづこゝ居るはれをば

うたはしりしやちゆりよた

貞信公

よめはなほいづこゝ居るはれをば

うたはしりしやちゆりよた

中納言兼輔

いふはしりしやちゆりよた

うたはしりしやちゆりよた

源宗子朝臣

いふはしりしやちゆりよた

うたはしりしやちゆりよた

九河内躬恒

いふはしりしやちゆりよた

うたはしりしやちゆりよた

人さしはしりしきしあはるるを
ふしむししきしあはるるを

清原深養父

文能よはまたよましあまの
まのしきしあはるるを

文屋胡麻

うさしきしあはるるを
あまのしきしあはるるを

右近

あまのしきしあはるるを
あまのしきしあはるるを

糸織等

あまのしきしあはるるを
あまのしきしあはるるを

平兼盛

あまのしきしあはるるを
あまのしきしあはるるを

あやかししとらみのとゆふく

士生志見

あやかししとらみのとゆふく
あやかししとらみのとゆふく

清忠元補

あやかししとらみのとゆふく
あやかししとらみのとゆふく

権中細言教志

あやかししとらみのとゆふく
あやかししとらみのとゆふく

中細言教志

あやかししとらみのとゆふく
あやかししとらみのとゆふく

謙徳云

あやかししとらみのとゆふく
あやかししとらみのとゆふく

曹祿好志

中流砥柱の如く舟人から頼るべき
行方——あつきのみらるる

惠慶法師

心も静けし身も静けし
うき世の如くまよふ事

源重光

わが世の如くまよふ事
わが世の如くまよふ事

うき世の如くまよふ事

本居陸奥卿

ふらふらと舟をこぎ
いさよと舟をこぎ

藤原義春

あつきの舟をこぎ
あつきの舟をこぎ

藤原實方卿

かゝるに申すもさうあるに能はし一を尊
しとて申すにれどもつねに申す

藤原通信朝臣

あまのしらすはるるれとてふまよるは
かゝるに申すにれどもつねに申す

右近大將通綱朝臣

あまのしらすはるるれとてふまよるは
かゝるに申すにれどもつねに申す

儀同三司朝臣

あまのしらすはるるれとてふまよるは
かゝるに申すにれどもつねに申す

大御言の白

あまのしらすはるるれとてふまよるは
かゝるに申すにれどもつねに申す

和泉末部

あまのしらすはるるれとてふまよるは
かゝるに申すにれどもつねに申す

いぬちのうらみしな

豊木郡

きよみゆのこけりやゆきまゆのぬるふ
さきつらみよの月な

大森三位

方馬山井まのこもきせのせあまは
つらみよのうらみしな

赤深清門

いぬちのうらみしな
さきつらみよの月な

小本郡内侍

大江山のうらみしな
さきつらみよの月な

伊勢大納

いぬちのうらみしな
さきつらみよの月な

清少納言

ふかきうみ身取らむとて、ふかき
たにうらむ。乃國もゆらむ

石東山人道雅

あはれなる心も、あはれなる心も
人さへあはれなる心も

権中納言之頼

あはれなる心も、あはれなる心も

あはれなる心も、あはれなる心も

相模

あはれなる心も、あはれなる心も
あはれなる心も、あはれなる心も

大僧正行尊

あはれなる心も、あはれなる心も
あはれなる心も、あはれなる心も

周防日侍

素性の身もさるるにがら平托了
一しおこきしおこきしおこきし

三條院

うらうらもわらわらもよにならぬ人
しるくもよの月よ

能因法師

わらわらしるくもよの月よ
きさしるくもよの月よ

良暹法師

きさしるくもよの月よ
わらわらしるくもよの月よ

大細言経信

うらうらもわらわらもよにならぬ人
あつたわらわらもよにならぬ人

祐子山歌と家記御

あつたわらわらもよにならぬ人
あつたわらわらもよにならぬ人

源兼昌

あつらひぬきよふとせぬなくさし
かきよゆきあぬきりり園いそ

左京大夫頭補

あふせみきまふとくもけきあそりそ
あふ出る月乃のまのまけは

待賢門院堀河

あつらひぬきよふとせぬなくさし
あつらひぬきよふとせぬなくさし

後徳大寺右大臣

あつらひぬきよふとせぬなくさし
あつらひぬきよふとせぬなくさし

道同法師

あつらひぬきよふとせぬなくさし
あつらひぬきよふとせぬなくさし

皇太后宮大夫後深

ふかきよららしきまのまじりたるしる

ふかたてしるも麻さよとけり

藤原清輔朝臣

おしくももれたに無らわに無とけん

うしきやうのまじりたる

後惠法師

うしきやうのまじりたるしるをわきわけり

園のりしるまじりたるをま

正行法師

あまのしるわきわけりたるをま

あまのしるわきわけりたるをま

年蓮法師

あまのしるわきわけりたるをま

あまのしるわきわけりたるをま

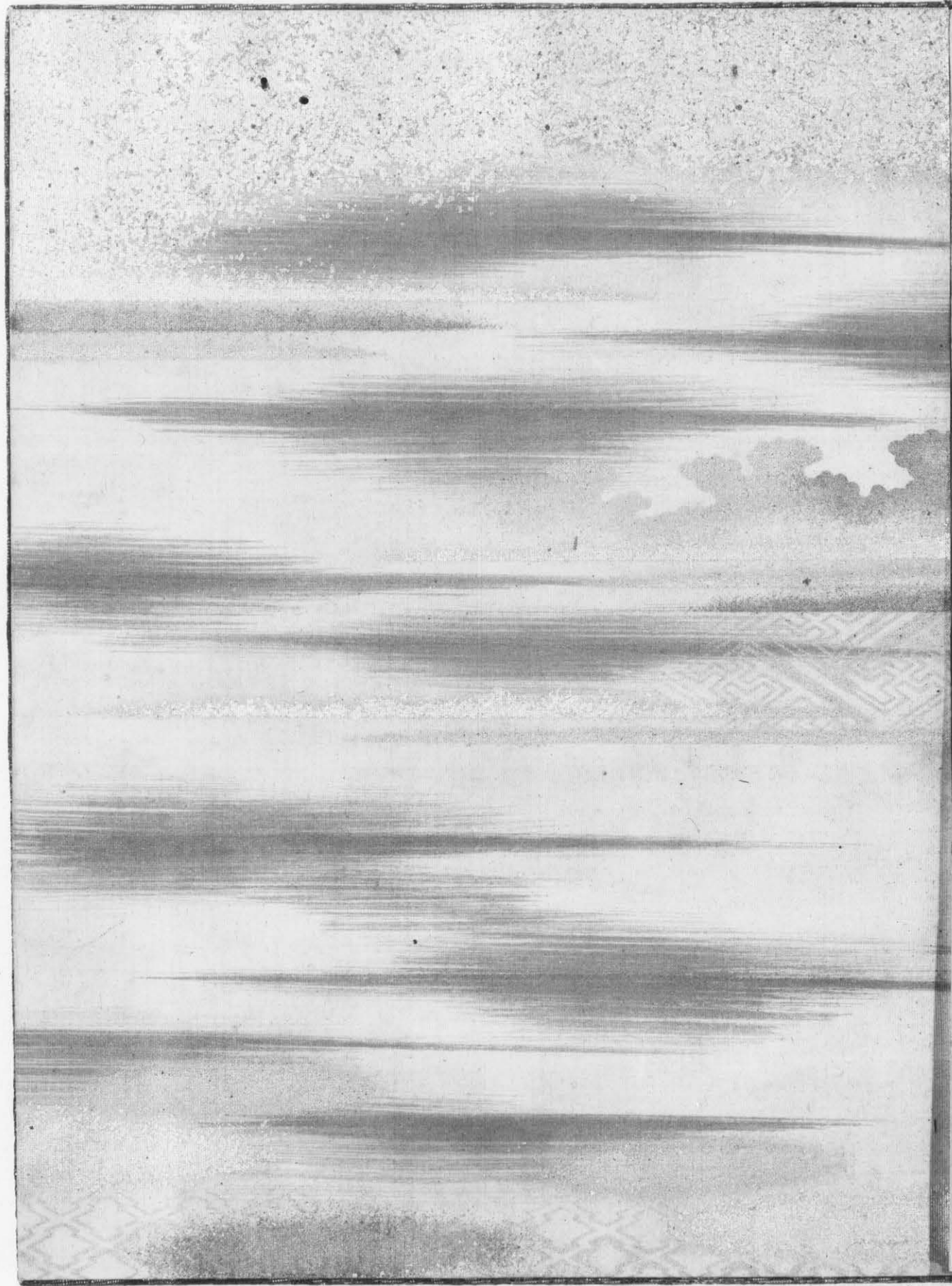
皇太后院別當

あまのしるわきわけりたるをま

人毛朽しうらむしにけりしむらさねを
ふかやうしゆりしむらさね身終

頌徳院

ふかやうしゆりしむらさね身終
かたむらさねのむらさね
今末



九州大學圖書印

